

# 『SQL Server 2008／2008 R2』の Service Pack の適用手順

奉行製品を利用しているコンピュータが  
インターネットにつながっていない場合

## Service Pack 適用の流れ

- |                                |      |
|--------------------------------|------|
| 1. ご利用の『SQL Server』のバージョンを確認する | P. 2 |
|--------------------------------|------|

『SQL Server』のバージョンを確認して、適用する「Service Pack」を判断します。

- |                                |
|--------------------------------|
| 2. 適用する「Service Pack」をダウンロードする |
|--------------------------------|

SQL Server 2008	P. 3
SQL Server 2008 R2	P. 7


インターネットにつながるコンピュータで、「Service Pack」をダウンロードします。

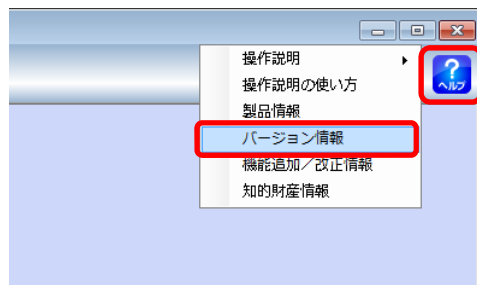
- |  |
|--|
| 3. ダウンロードしたファイルを、奉行製品を利用しているコンピュータにコピーする |
|--|

- |                        |
|------------------------|
| 4. 「Service Pack」を適用する |
|------------------------|

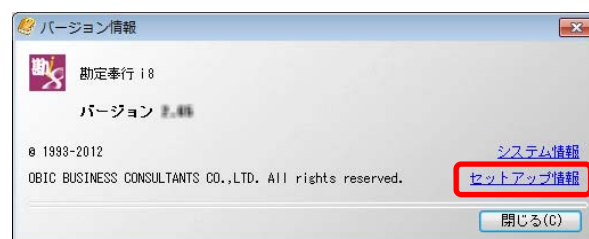
# ご利用の『SQL Server』のバージョンを確認する

適用する「Service Pack」を判断するために、以下の手順で『SQL Server』のバージョンを確認します。

- ① 奉行製品を起動し、メニュー右上の  
 アイコンをクリックします。  
続いて、「バージョン情報」メニューを  
選択します。



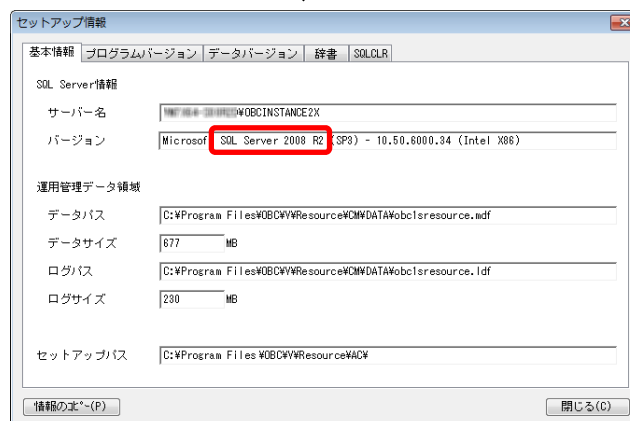
- ② 「バージョン情報」画面が表示されますので、  
「セットアップ情報」をクリックします。



※画面は、『勘定奉行 i8』の場合です。



- ③ SQL Server のバージョンを確認します。
- ・ SQL Server 2008 ➡ P. 3 へ進む
  - ・ SQL Server 2008 R2 ➡ P. 7 へ進む



# 『SQL Server 2008』の「Service Pack」の適用

## ■ 「Service Pack 4」のダウンロード

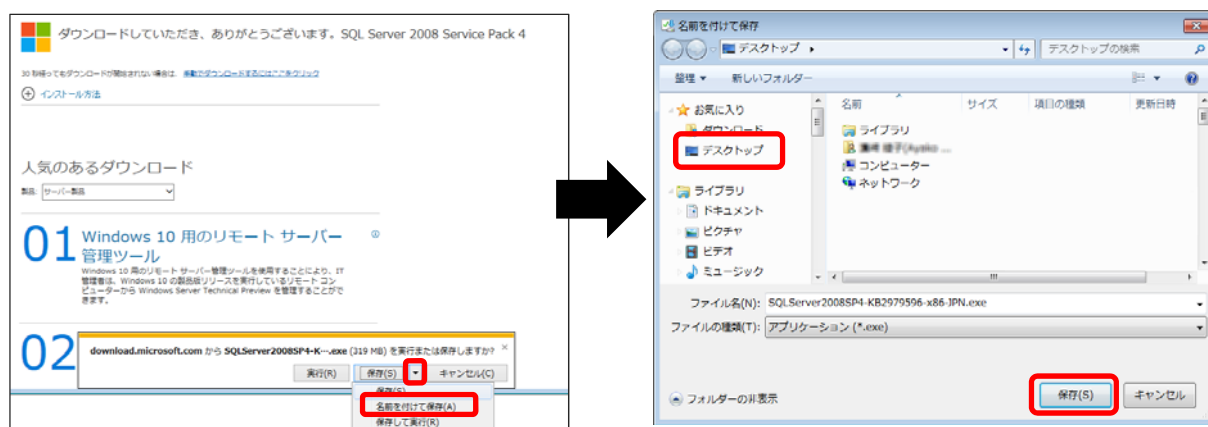
インターネットにつながるコンピュータで、以下の Microsoft のページから「Service Pack4」をダウンロードします。

<https://www.microsoft.com/ja-JP/download/details.aspx?id=44278>

- ① URL をクリックすると、Microsoft の[ダウンロードセンター]ページが開きます。



- ③ [保存] ボタンの横の「▼」をクリックして、「名前を付けて保存」を選択します。



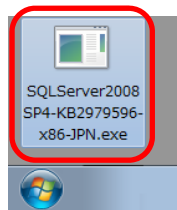
「名前を付けて保存」を選択し、「デスクトップ」を指定して保存します。  
「SQLServer2008SP4-KB2979596-x86-JPN.exe」がダウンロードされます。

## ■ ダウンロードしたファイルを、 奉行製品を利用しているコンピュータへコピーする

インターネットにつながるコンピュータのデスクトップにある

「SQLServer2008SP4-KB2979596-x86-JPN.exe」をコピーして、  
奉行製品を利用しているコンピュータのデスクトップに貼り付けます。

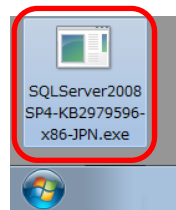
【インターネットにつながるコンピュータ】



コピー



【奉行製品を利用しているコンピュータ】

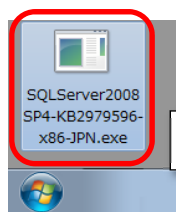


貼り付け

## ■ 「Service Pack」を適用する

以下の手順で、『SQL Server 2008』に「Service Pack 4」を適用します。

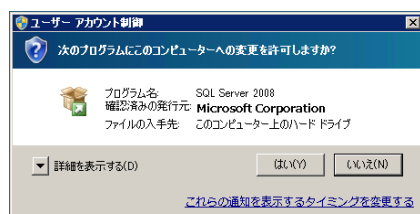
- ① インターネットにつながっているコンピュータからコピーした  
「SQLServer2008SP4-KB2979596-x86-JPN.exe」をダブルクリックして実行します。



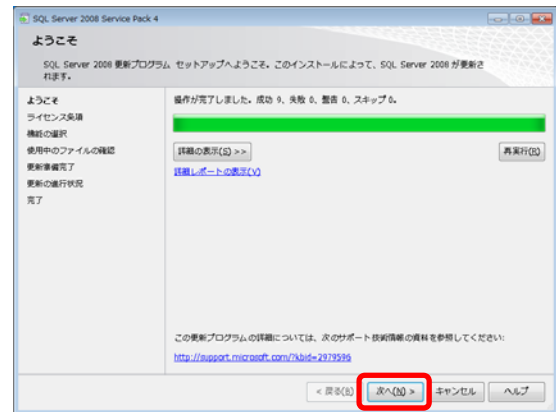
ダブルクリック

＜下記の画面が表示された場合＞

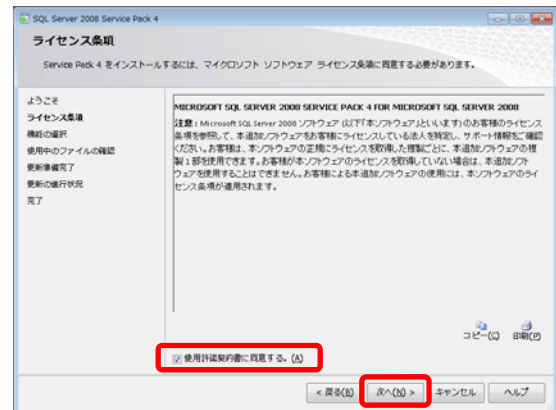
〔はい〕 ボタンをクリックして、進みます。



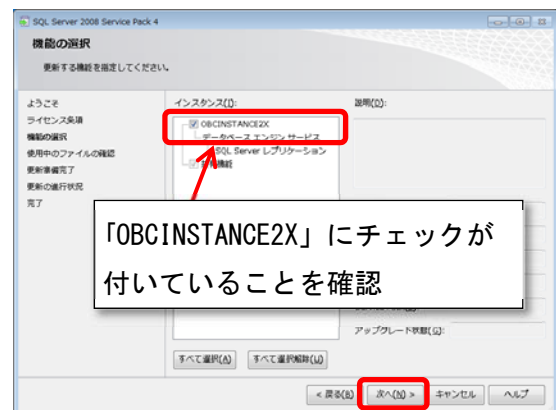
- ② 「ようこそ」画面が表示されます。  
[次へ] ボタンをクリックします。



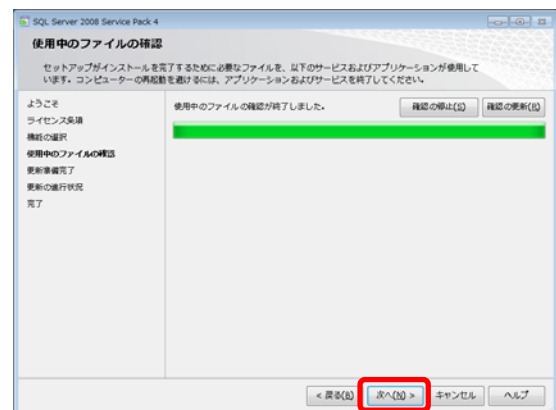
- ③ [ライセンス条項]画面が表示されます。  
「仕様許諾契約書に同意する。」にチェックを  
付け、[次へ] ボタンをクリックします。



- ④ [機能の選択]画面が表示されます。  
「OBCINSTANCE2X」にチェックが付いていること  
を確認し、[次へ] ボタンをクリックします。



- ⑤ [次へ] ボタンをクリックします。



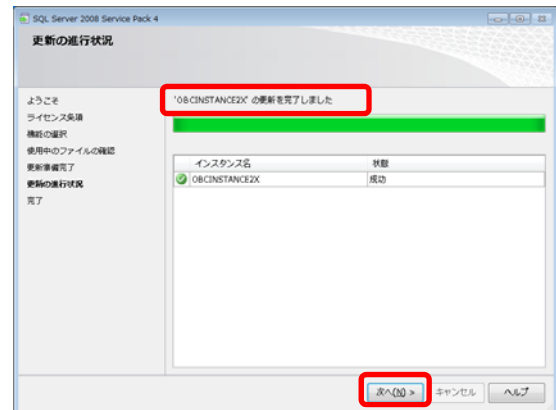
- ⑥ [更新準備完了]画面で、[更新] ボタンをクリックします。

Service Packのセットアップが始まります。  
しばらくお待ちください。



- ⑦ 「'OBCINSTANCE2X' の更新を完了しました」が表示されたら、[次へ] ボタンをクリックします。

[完了]画面が表示されたら、  
[閉じる] ボタンをクリックします。



以上で、Service Pack の適用は完了です。

再度、『SQL Server 2012』へのアップグレードツールを実行してください。

# 『SQL Server 2008 R2』の「Service Pack」の適用

## ■ 「Service Pack 3」のダウンロード

インターネットにつながるコンピュータで、以下の Microsoft 社のページから「Service Pack 3」をダウンロードします。

<https://www.microsoft.com/ja-JP/download/details.aspx?id=44271>

- ① URL をクリックすると、Microsoft の[ダウンロードセンター]ページが開きます。



- ③ [保存] ボタンの横の「▼」をクリックして、「名前を付けて保存」を選択します。



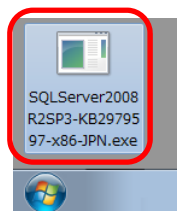
「名前を付けて保存」を選択し、「デスクトップ」を指定して保存します。  
「SQLServer2008R2SP3-KB2979597-x86-JPN.exe」がダウンロードされます。

## ■ ダウンロードしたファイルを、 奉行製品を利用しているコンピュータへコピーする

インターネットにつながるコンピュータのデスクトップにある

「SQLServer2008R2SP3-KB2979597-x86-JPN.exe」をコピーして、  
奉行製品を利用しているコンピュータのデスクトップに貼り付けます。

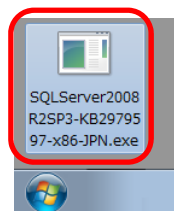
【インターネットにつながるコンピュータ】



コピー



【奉行製品を利用しているコンピュータ】

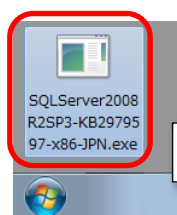


貼り付け

## ■ 「Service Pack」を適用する

以下の手順で、『SQL Server 2008 R2』に「Service Pack 3」を適用します。

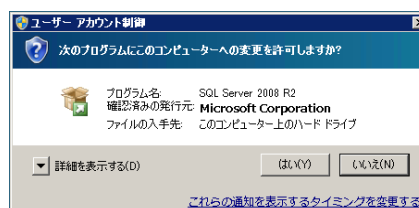
- ① インターネットにつながっているコンピュータからコピーした  
「SQLServer2008R2SP3-KB2979597-x86-JPN.exe」をダブルクリックして実行します。



ダブルクリック

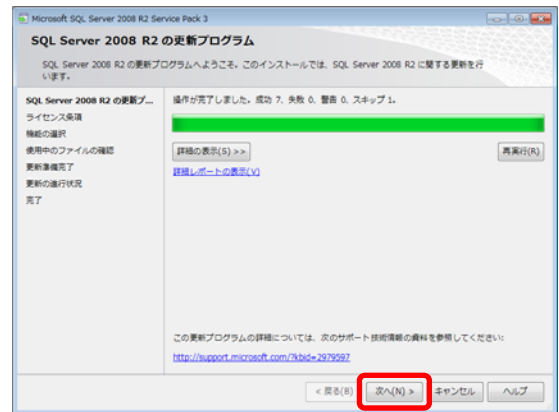
<下記の画面が表示された場合>

「はい」ボタンをクリックして、進みます。





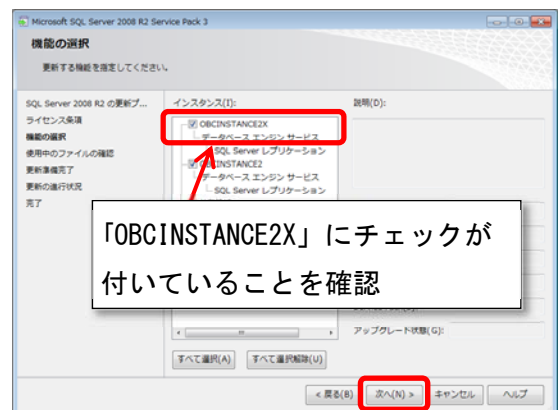
- ② 「SQL Server 2008 R2の更新プログラム」画面が表示されます。  
[次へ] ボタンをクリックします。



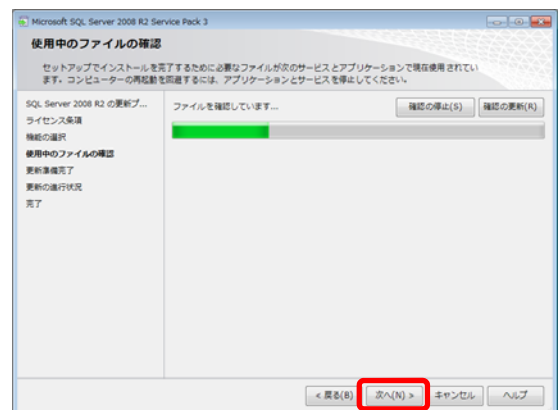
- ③ [ライセンス条項]画面が表示されます。  
「ライセンス条項に同意する。」にチェックを付け、[次へ] ボタンをクリックします。



- ④ [機能の選択]画面が表示されます。  
「OBCINSTANCE2X」にチェックが付いていることを確認し、[次へ] ボタンをクリックします。



- ⑤ [次へ] ボタンをクリックします。

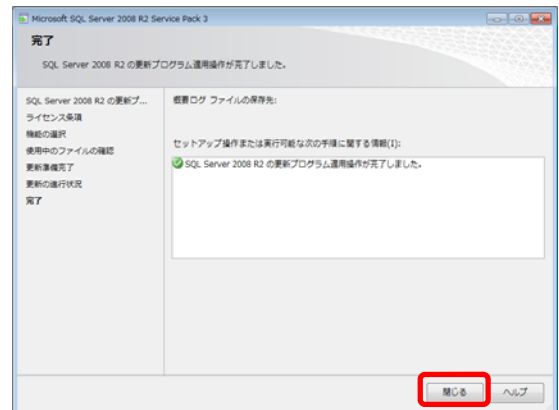


- ⑥ [更新準備完了]画面で、[更新] ボタンをクリックします。

Service Packのセットアップが始まります。  
しばらくお待ちください。



- ⑦ [完了]画面が表示されたら、  
[閉じる] ボタンをクリックします。



以上で、Service Pack の適用は完了です。

再度、『SQL Server 2012』 へのアップグレードツールを実行してください。